

# 平成29年台風18号による被害について

平成29年9月17日～18日



京 都 府

## 1 降雨の状況と被災の特徴

- 京都府北部の丹後地域において、台風18号の通過に伴い、時間雨量40mm～50mmの強い雨が、9月17日の20時頃から3～4時間の短時間に集中
- 丹後地域の二級河川は急峻な山間部から海までの比較的延長の短い河川が多く、短時間の豪雨により急激に増水し、護岸や河川堤防などが大きく被災
- 道路については、山間部を中心に、法面崩壊や路肩欠壊が多数発生するなど、府道において約50箇所の通行規制を実施

### □雨量状況

観測所	総雨量		最大時間雨量	
	雨量	観測期間	雨量	観測期間
宮津（宮津市）	212mm	17日17時～18日16時	56mm	17日21時～22時
上世屋（宮津市）	200mm	17日17時～18日16時	46mm	17日21時～22時
日和田（京丹後市）	197mm	17日17時～18日17時	73mm	17日21時～22時

※記録的短時間大雨情報

第1号：京丹後市網野町付近 約90mm（17日21時30分）

第2号：宮津市付近及び与謝野町付近約90mm（17日22時）

第3号：京丹後市丹後町付近及び伊根町付近約90mm（17日22時30分）

**観測史上1位**

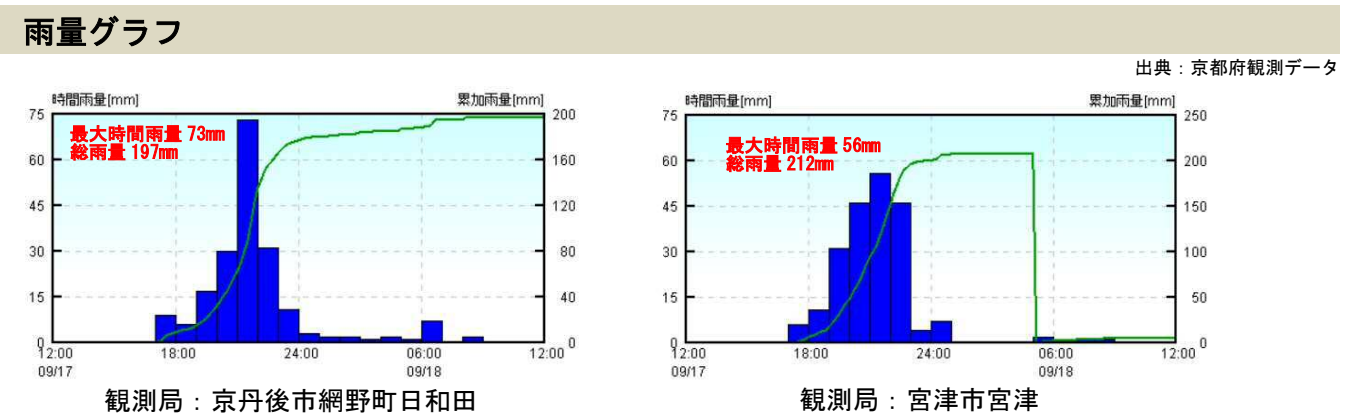
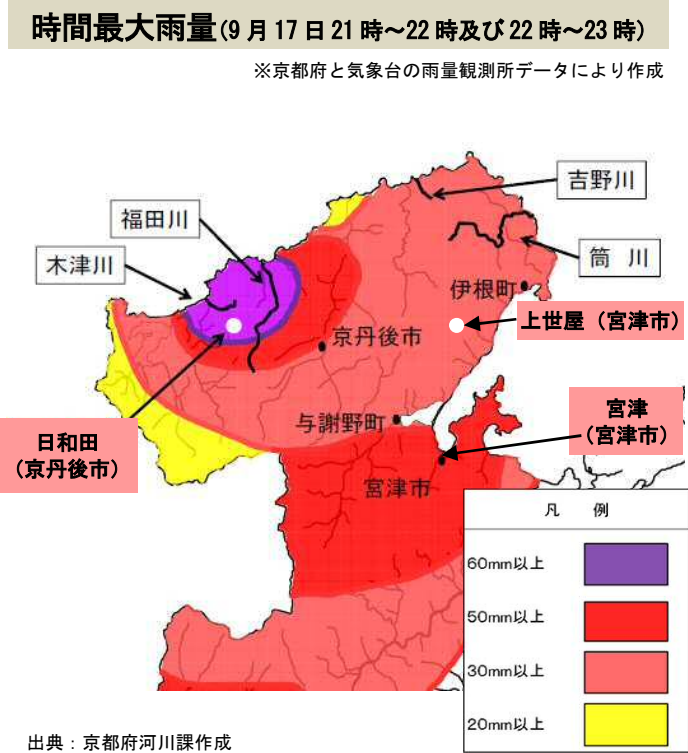
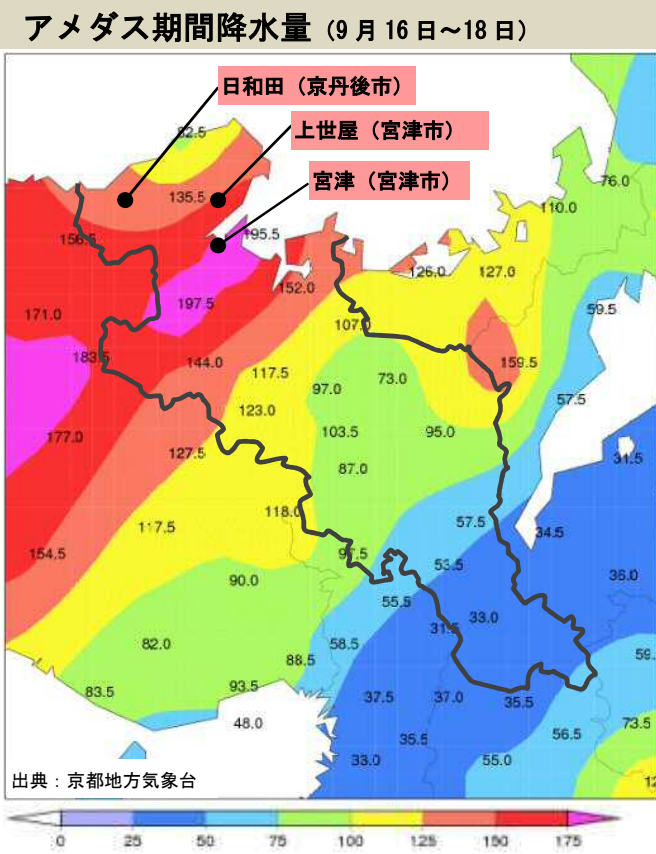
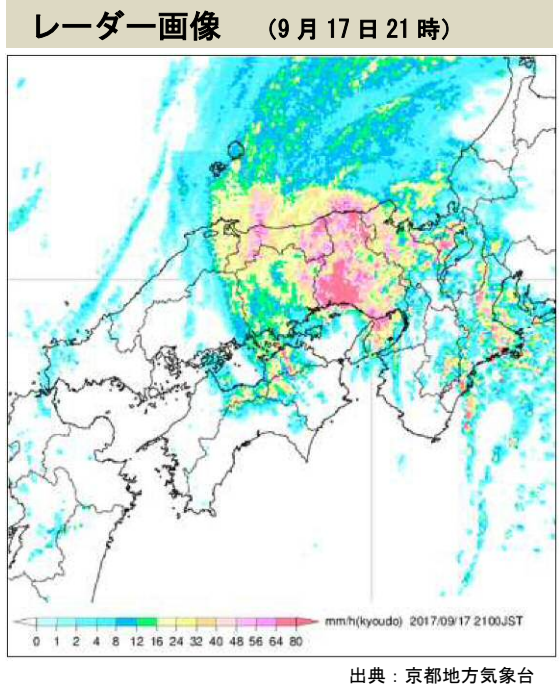
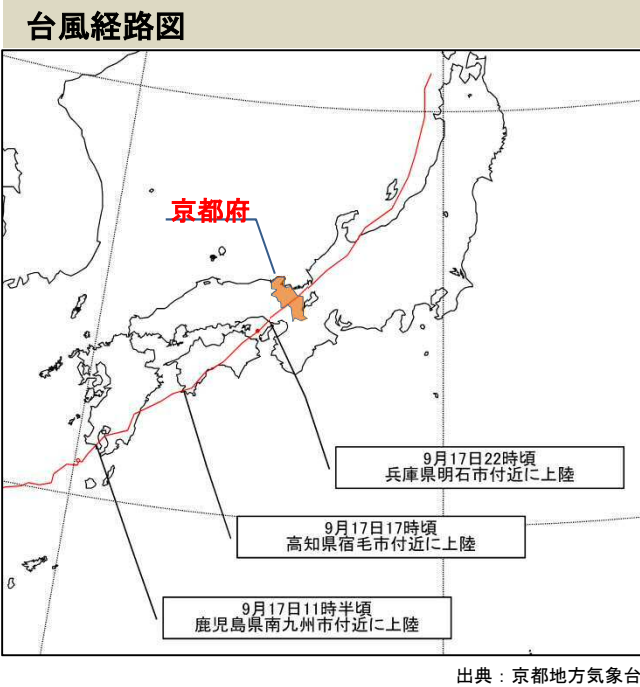
## 2 主な被害（公共施設以外）

- (1) 人的被害 負傷者2人（重傷1人、軽傷1人）
- (2) 住家被害

	一部破損（棟）	床上浸水（棟）	床下浸水（棟）
福知山市	3	2	36
舞鶴市	0	5	23
綾部市	0	0	2
城陽市	1	0	0
京丹後市	0	78	539
宮津市	1	19	343
伊根町	0	12	24
与謝野町	0	12	191
京都市	1	0	0
計	6	128	1,158

- (3) 非住家被害 62棟

<平成29年11月1日現在>



台風 18 号による被害件数は  
全国 2 位、被害額は全国 3 位  
(10 月 12 日時点)

### 3 公共施設の被災状況

#### (1) 被災状況 (総括)

(単位：千円)

府・市町村別	河川		道路		その他(砂防、橋梁、公園、海岸、下水道)			
	箇所	金額	箇所	金額	箇所	金額		
府 補助災	235	3,777,800	167	2,864,300	66	843,500	2	70,000
(単災他)	(419)	(2,005,500)	(226)	(1,494,020)	(172)	(450,480)	(21)	(61,000)
府 合計	654	5,783,300	393	4,358,320	238	1,293,980	23	131,000
市町村 補助災	310	2,125,640	174	1,257,940	133	766,700	3	101,000

※「単災他」は補助災の採択基準に満たないもの(被災額 120 万円未満、異常気象未満、測量試験費等)

#### (2) 主な被災箇所 (河川)



河①

いねちょう つつかわ

【場 所】伊根町 二級河川 筒川  
【被災状況】河岸浸食 延長 1,410m (14 箇所 22 工区)  
【復旧内容】ブロック積工 566,500 千円



河②

みやづし おおくもがわ

【場 所】宮津市 二級河川 大雲川  
【被災状況】河岸浸食 延長 535m (6 箇所 18 工区)  
【復旧内容】ブロック積工 260,000 千円



河③

きょうたんごし さのたにがわ

【場 所】京丹後市 二級河川 佐濃谷川  
【被災状況】河岸浸食 延長 691m (15 箇所 21 工区)  
【復旧内容】ブロック積工 239,000 千円

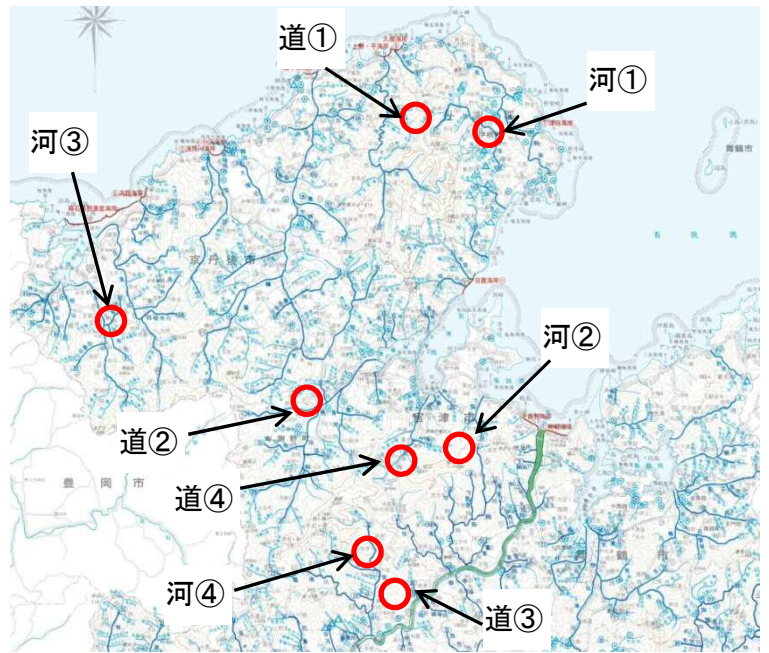


河④

ふくちやまし みやがわ

【場 所】福知山市 一級河川 宮川  
【被災状況】河岸浸食 延長 150m (1 箇所 1 工区)  
【復旧内容】ブロック積工 45,000 千円

位置図



(3) 主な被災箇所 (道路)



**道①**  
 【場 所】きょうたんごし いねちよう 京丹後市・伊根町 (一) きゆうそいねせん 久僧伊根線  
 【被災状況】車道欠壊 延長 234m (7 箇所 7 工区)  
 【復旧内容】擁壁工・盛土 204,000 千円



**道②**  
 【場 所】よさのちよう なかふじかやせん 与謝野町 (一) 中藤加悦線  
 【被災状況】路肩欠壊 延長 20m (1 箇所 4 工区)  
 【復旧内容】大型ブロック 20,000 千円



**道③**  
 【場 所】ふくちやまし しものじようかみかわぐちいしやじようせん 福知山市 (一) 下野条上川口停車場線  
 【被災状況】法面崩壊 延長 73m (3 箇所)  
 【復旧内容】吹付法柁 45,000 千円



**道④**  
 【場 所】みやづし きょうとじゅうかんじどうしやどう 宮津市 京都縦貫自動車道 (国道 478 号)  
 【被災状況】法面崩壊 延長 35m (2 箇所 2 工区)  
 【復旧内容】吹付法柁 100,000 千円

(4) 主な被災箇所（北近畿タンゴ鉄道）



区 間	運休期間	備 考
宮豊線 (網野駅～ 夕日ヶ浦木津温泉駅)	18日全線運休	網野駅～小天橋駅間バス代行輸送 5両で運行
	19日部分運休	
	20日～22日部分運休 23日通常運行	
宮舞線 (栗田駅～宮津駅)	18日全線運休	栗田駅～宮津駅間バス代行輸送
	19日～22日部分運休	
	23日通常運行	

① 栗田～宮津  
【被災状況】崩土 延長 120m



⑤ 網野～夕日ヶ浦木津温泉  
【被災状況】バラスト流出、岡田第二踏切警報器倒壊



台風18号による被災額  
約 260,000 千円

## 4 災害対策に係る補正予算

○京都府では、台風18号災害で被災された方々の一日も早い復旧・復興に向けて、対応すべき課題について補正予算を編成（9月議会にて上程、可決（9月29日））

### ■補正予算の体系

①被災者の生活再建支援 46百万円

②中小企業・農業者の復興支援 42百万円

③河川・道路等の災害復旧 4,072百万円

土木施設 36.1億円・北近畿タンゴ鉄道 0.6億円・農林施設 3.5億円・府民利用施設 0.5億円

④災害防止対策 229百万円

◆補正予算の規模 約44億円

### 【参考】



9月24日 山田知事被災地視察（京丹後市網野町加茂川地区）



9月24日 山田知事被災地視察（京丹後市丹後町久僧地区）

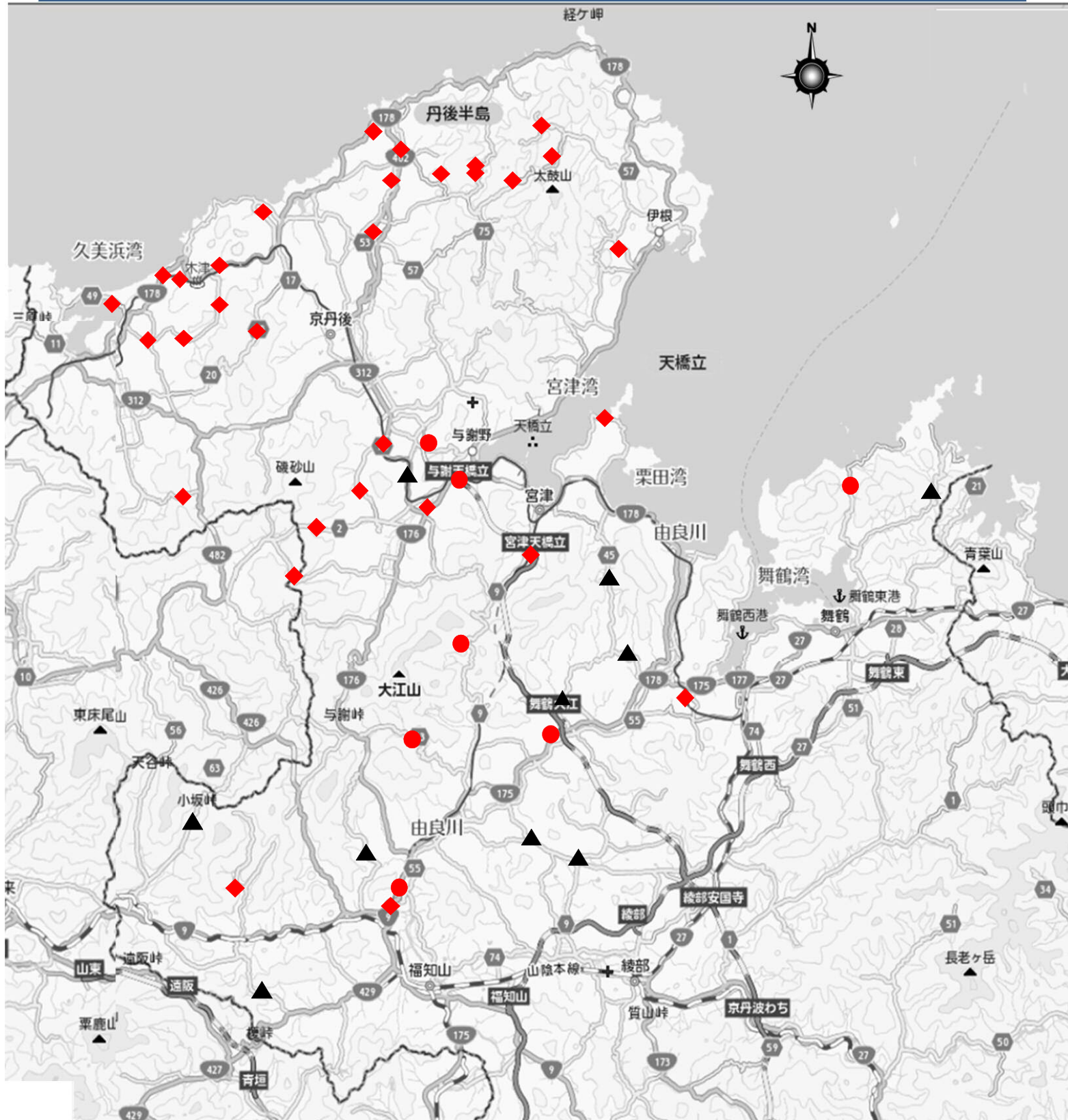


国道178号道路冠水状況（京丹後市網野町木津地区）



二級河川狩場川被災状況（宮津市新宮地区）

# 台風 18 号による道路通行規制箇所位置図



凡例		箇所数	現在規制箇所 (10月6日時点)
●	全面通行止(事前通行規制)	7	—
◆	全面通行止(落石・崩土・倒木等)	31	9
▲	片側交互通行	10	—



川の増水により崩落した樋ノ口橋(18日午前9時50分、福知山市大江町公庄)



⑤水に漬かったマナイ商店街(17日午後11時半、舞鶴市田満寺) ⑥民家の床上まで浸水し、残った泥を運び出す住民たち(18日午前10時43分、伊根町本庄) ⑦大雨であふれた水が周辺の田畑に入り込んだ竹野川(18日午前9時20分、京丹後市後町間)



### 台風18号被害

京都府

## 府北部各地 浸水「まるで川」

# ごう音、家屋に土砂

台風18号が京都を直撃した17日夜から18日未明にかけて、府北部の各地で河川の氾濫や土砂崩れ、浸水被害が相次いだ。綾部市と与謝野町の一部地域には避難指示も出され、住民が公民館などで不安な一夜を過ごした。(1、23面参照)

京丹後市の網野町と情報が出された。丹後町、宮津市、与謝野町、伊根町では1時、床下浸水が約300件間に約90ミリの雨が降る。発生。市は河川の氾り、記録的短時間大雨、越水を確認した。峰山御旅商店街近くで

丹後町の竹野川は河口付近で氾濫し、周辺の田畑が湖のようになり、峰山町の小西川も午後11時ころから道路

が冠水。車が上る水しぶきでシャッターなどが壊れるため、消防団員や店主らが交差点や店の入り口に立って車を誘導した。履物店の経営の塩尻秀雄さん(77)は「わずかな時間でも川みたいになり、車が通りたいになり、車が通り水が店に入った」と話した。

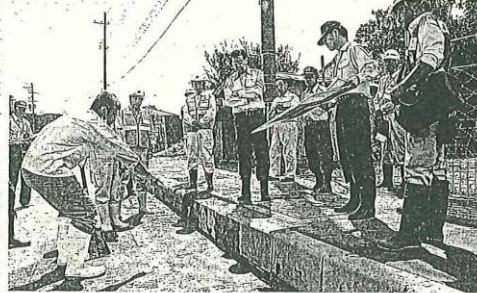
越水し、宮部弘美さん(83)は「家に水が入ってきた。床下は20センチくらいだった。舞鶴市では民家23軒が床上・床下浸水し、店舗9軒も浸水被害を受けた。同市田満寺周辺の商店街一帯は17日午後11時ころから道路

が冠水。車が上る水しぶきでシャッターなどが壊れるため、消防団員や店主らが交差点や店の入り口に立って車を誘導した。履物店の経営の塩尻秀雄さん(77)は「わずかな時間でも川みたいになり、車が通りたいになり、車が通り水が店に入った」と話した。

が冠水。車が上る水しぶきでシャッターなどが壊れるため、消防団員や店主らが交差点や店の入り口に立って車を誘導した。履物店の経営の塩尻秀雄さん(77)は「わずかな時間でも川みたいになり、車が通りたいになり、車が通り水が店に入った」と話した。

### 台風被害「対応しっかりと」

府知事、京丹後など北部視察



被災した住民から道路が水であふれた時の状況を聞く山田知事(中央)＝京丹後市網野町浜詰

京都府北部に大きな被害をもたらした台風18号の被災地を24日、山田啓一知事が視察した。被災住民らから当時の様子や被害状況を聞き、早急に対策を講じるよう府丹後土木事務所などに指示した。

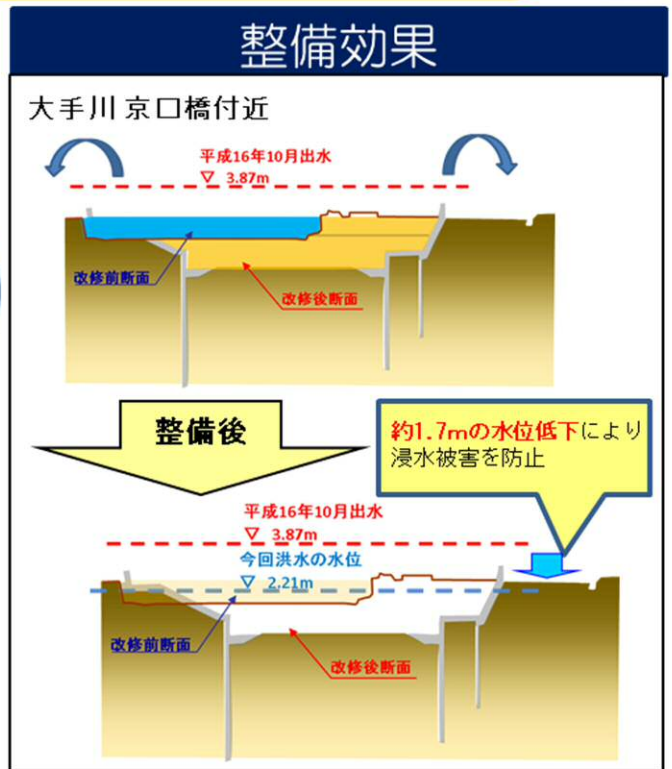
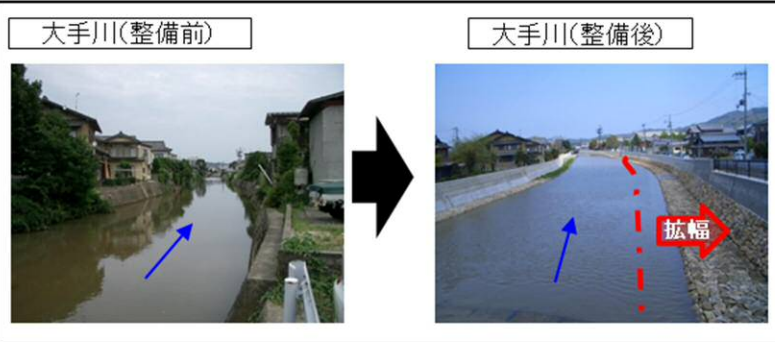
しっか被害に対応していか」と話した。自宅の離れが床上浸水した加茂川区の吉岡純一副区长(53)は「過去30年に3回、同じような大雨被害があったのに水位計やカメラも付いていない。今後どうしていくのか青写真を示し、住民の不安を解消してほしい」と求めた。

# 河川改修事業のストック効果（京都府宮津市大手川）

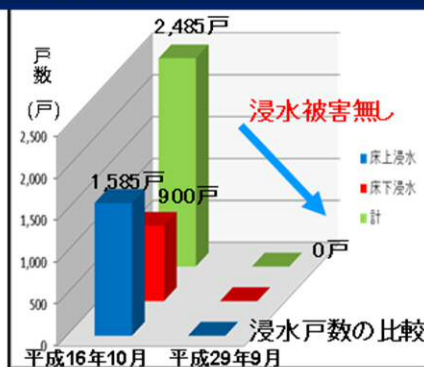
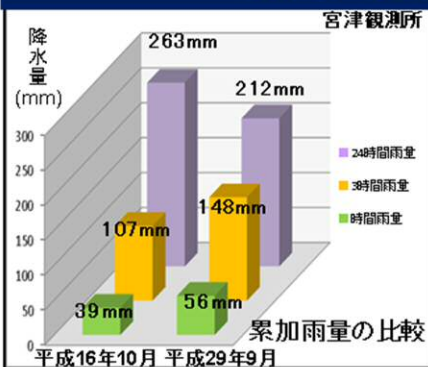
- 平成16年の台風23号で約2,500戸の家屋浸水被害が発生（床上浸水1,585戸、床下浸水900戸）  
これを受け、平成16年度～平成23年度に「河川激甚災害対策特別緊急事業」で抜本的な河川改修を実施
- 平成29年9月の台風18号においては、平成16年出水時と同等の雨量が観測されたが、河川激甚災害対策特別緊急事業における河道改修により、整備前と比べて約1.7mの水位を下げることで、家屋浸水はゼロとなり浸水被害解消
- 大手川沿いでイベントも頻繁に開催されるなど、更に地元にも愛される魅力ある河川に



平成16年台風23号（京都府宮津市）



## 平成16年台風23号と平成29年台風18号の雨量、浸水戸数の比較



## 地元にも愛される「ふるさとの川」を実現

